

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 10 月 8 日 (2020.10.8)

【公開番号】特開 2019-53291 (P2019-53291A)

【公開日】平成 31 年 4 月 4 日 (2019.4.4)

【年通号数】公開・登録公報 2019-013

【出願番号】特願 2018-165930 (P2018-165930)

【国際特許分類】

G 0 2 B 5/30 (2006.01)

G 0 2 F 1/1335 (2006.01)

B 3 2 B 7/023 (2019.01)

B 3 2 B 27/30 (2006.01)

G 0 2 F 1/1333 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/30

G 0 2 F 1/1335 5 1 0

B 3 2 B 7/02 1 0 3

B 3 2 B 27/30 1 0 2

G 0 2 F 1/1333

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 8 月 25 日 (2020.8.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第一粘着剤層、偏光板、および第二粘着剤層をこの順に備える光学積層体であって、  
前記偏光板は厚みが  $2.3\ \mu\text{m}$  以下の偏光子を含んでなり、該偏光子は、二色性色素を含むポリビニルアルコール系樹脂フィルムであり、

前記光学積層体中に含まれる全ての粘着剤層の総厚みを  $T_1$  とし、前記偏光子の厚みを  $T_2$  としたとき、 $T_2 / T_1$  が  $0.6$  以下であり、

第 1 粘着剤層の厚みは  $1.0\ \mu\text{m}$  以上であり、第 2 粘着剤層の厚みは  $2.0\ \mu\text{m}$  以上であり

、  
前記第 1 粘着剤層を介して画像表示セルに貼合し、前記第 2 粘着剤層を介して透明板に貼合して用いられる、光学積層体。

【請求項 2】

前記偏光子は、波長  $700\ \text{nm}$  における吸光度  $A_{700}$  が  $5.5$  以下である、請求項 1 に記載の光学積層体。

【請求項 3】

前記偏光板は、前記偏光子の少なくとも片面に積層された  $200\ \text{g/m}^2 \cdot 24$  時間以上の透湿度を有する保護フィルムを含む、請求項 1 または 2 に記載の光学積層体。

【請求項 4】

請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の光学積層体を含む画像表示装置。